

# 野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース／Bコース

## 運用報告書(全体版)

第35期（決算日2024年11月15日）

作成対象期間（2024年5月16日～2024年11月15日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
なお、当ファンドは、運用開始以来永らくご愛顧いただきましたが、2025年5月15日に信託期間満了となります。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2007年4月26日から2025年5月15日までです。	
運用方針	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界の株式（新興国の株式を含みます。）に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資対象	野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

### 野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

**0120-753104**（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## &lt;Aコース&gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)	期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
31期(2022年11月15日)	12,570	150	△ 6.6	22,391.88	△ 2.1	89.8	—	4.0	201
32期(2023年5月15日)	13,411	250	8.7	23,187.86	3.6	91.8	—	3.1	210
33期(2023年11月15日)	14,430	250	9.5	24,186.85	4.3	93.5	—	2.3	195
34期(2024年5月15日)	16,084	400	14.2	27,532.77	13.8	95.3	—	3.3	217
35期(2024年11月15日)	16,168	450	3.3	29,567.36	7.4	93.1	—	3.0	187

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 参考指数（＝MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース））は、MSCI World Indexをもとに、委託会社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。設定時を10,000として指数化しております。

\* MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所：MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)	騰落率				
(期首) 2024年5月15日	円	%		%	%	%	%
	16,084	—	27,532.77	—	95.3	—	3.3
5月末	15,789	△1.8	27,384.90	△0.5	93.0	—	3.2
6月末	16,136	0.3	28,192.72	2.4	93.4	—	3.3
7月末	15,713	△2.3	27,965.10	1.6	89.6	—	3.5
8月末	15,814	△1.7	28,467.17	3.4	93.0	—	3.4
9月末	16,092	0.0	28,961.90	5.2	91.8	—	3.3
10月末	16,119	0.2	29,076.54	5.6	93.7	—	3.2
(期末) 2024年11月15日	16,618	3.3	29,567.36	7.4	93.1	—	3.0

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## &lt;Bコース&gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金込み	騰落率	MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)	騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
31期(2022年11月15日)	15,118	390	1.9	27,219.83	7.3	91.1	—	4.1	4,559
32期(2023年5月15日)	16,044	400	8.8	28,177.71	3.5	90.6	—	3.1	4,782
33期(2023年11月15日)	19,123	550	22.6	33,185.85	17.8	93.9	—	2.3	5,486
34期(2024年5月15日)	22,450	800	21.6	40,264.23	21.3	94.4	—	3.3	6,248
35期(2024年11月15日)	22,875	850	5.7	44,357.67	10.2	92.1	—	3.0	6,151

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 参考指数(=MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース))は、MSCI World Indexをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。設定時を10,000として指数化しております。

\* MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所：MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率	MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)	騰落率			
(期首) 2024年5月15日	円	%		%	%	%	%
5月末	22,450	—	40,264.23	—	94.4	—	3.3
6月末	22,116	△1.5	40,220.38	△0.1	92.7	—	3.2
7月末	23,247	3.6	42,571.14	5.7	93.0	—	3.3
8月末	21,628	△3.7	40,285.22	0.1	92.3	—	3.6
9月末	20,810	△7.3	39,560.81	△1.7	93.4	—	3.4
10月末	21,000	△6.5	39,957.34	△0.8	93.3	—	3.4
11月末	22,577	0.6	42,873.08	6.5	93.9	—	3.2
(期末) 2024年11月15日	23,725	5.7	44,357.67	10.2	92.1	—	3.0

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

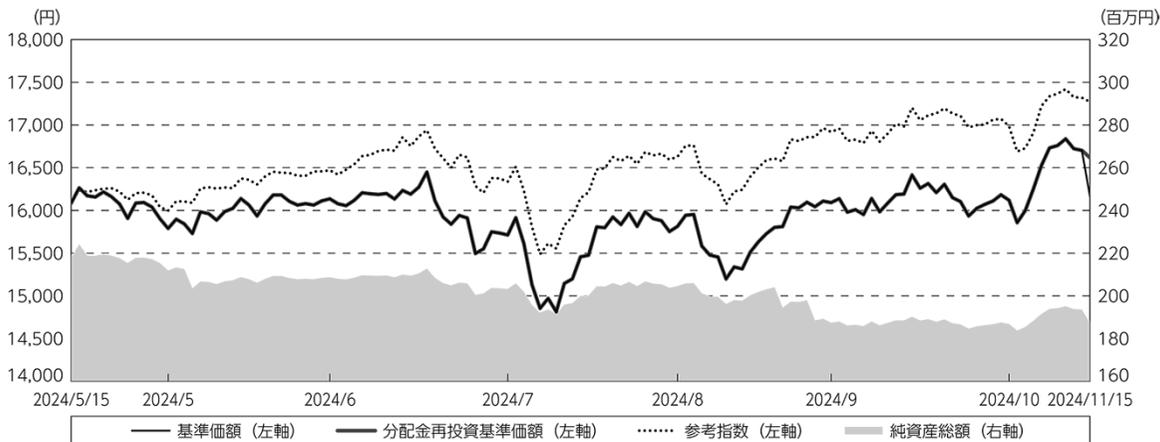
\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## <Aコース>

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期首：16,084円

期末：16,168円 (既払分配金(税込み)：450円)

騰落率： 3.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年5月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)です。参考指数は、作成期首(2024年5月15日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首16,084円から期末16,168円となりました。

- (下落) 2024年5月、米総合PMI(購買担当者景気指数)速報値が2年超ぶりの高水準となりインフレへの警戒感が強まったこと
- (上昇) 6月、企業向けにネットワーク機器などを提供する米IT企業のAI向けサーバー事業の2-4月期売上高が急増し株価が大きく上昇したこと、オランダの半導体製造装置メーカーが最新鋭機器を台湾の大手半導体メーカーへ納入する見通しを示したこと、5月の米CPI(消費者物価指数)や米PPI(生産者物価指数)が市場予想を下回ったこと

## <Aコース>

- (下落) 7月、米国政府が同盟各国に中国向け半導体輸出に関する規制強化を要請し、米半導体メーカーの業績への悪影響が懸念されたこと、米自動車メーカーの4-6月期の決算発表において利益が市場予想を下回ったこと、仏高級品メーカーの4-6月期の業績が中国本土での販売不振の影響により市場予想を下回ったこと
- (上昇) 8月、7月の米小売売上が市場予想を上回ったことで景気悪化懸念が和らいだこと、9月、FOMC（米連邦公開市場委員会）において政策金利の0.5%引き下げが決定されてFRB（米連邦準備制度理事会）が労働市場を下支えする姿勢を明確化したこと、10月、米銀行の7-9月期における純金利収益が市場予想以上に増加したこと

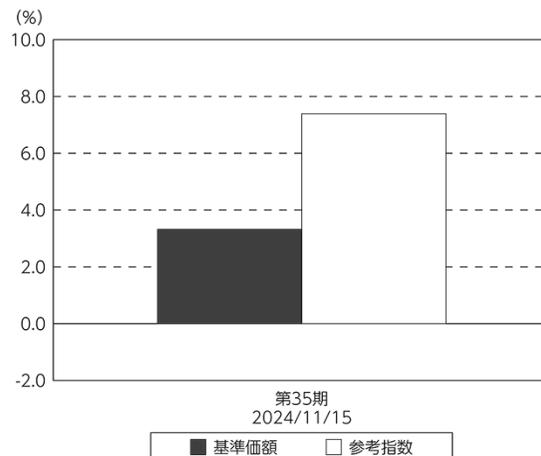
## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）の7.4%の上昇に対し、基準価額は3.3%の上昇となりました。金融や生活必需品セクターなどの銘柄選択効果が主なマイナス要因となりました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）です。

## &lt;Aコース&gt;

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースでは1万口当たり450円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第35期
	2024年5月16日～ 2024年11月15日
当期分配金	450
(対基準価額比率)	2.708%
当期の収益	450
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,492

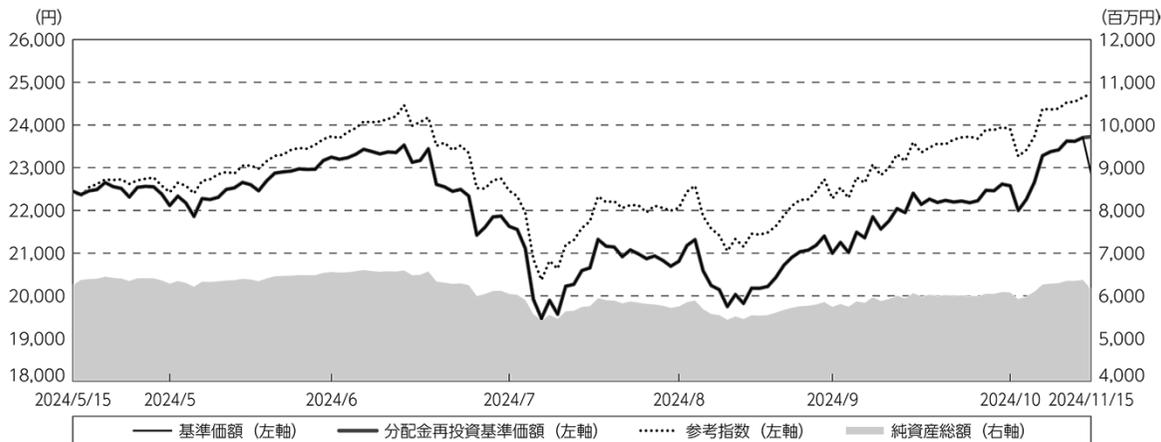
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Bコース>

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期首：22,450円

期末：22,875円 (既払分配金(税込み)：850円)

騰落率：5.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年5月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2024年5月15日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首22,450円から期末22,875円となりました。

- (下落) 2024年5月、米総合PMI(購買担当者景気指数)速報値が2年超ぶりの高水準となりインフレへの警戒感が強まったこと
- (上昇) 6月、企業向けにネットワーク機器などを提供する米IT企業のAI向けサーバー事業の2-4月期売上高が急増し株価が大きく上昇したこと、オランダの半導体製造装置メーカーが最新鋭機器を台湾の大手半導体メーカーへ納入する見通しを示したこと、5月の米CPI(消費者物価指数)や米PPI(生産者物価指数)が市場予想を下回ったこと、為替市場において米経済の力強さから日米金利差の大きい状態が続くとの見方が強まり円安・ドル高となったこと

## <Bコース>

- (下落) 7月、米国政府が同盟各国に中国向け半導体輸出に関する規制強化を要請し、米半導体メーカーの業績への悪影響が懸念されたこと、米自動車メーカーの4-6月期の決算発表において利益が市場予想を下回ったこと、仏高級品メーカーの4-6月期の業績が中国本土での販売不振の影響により市場予想を下回ったこと、為替市場において米利下げ期待の高まりにより円高・ドル安となったこと、8月、7月の米小売売上高が市場予想を上回ったことで景気悪化懸念が和らいだ一方、為替市場において米利下げ期待の高まりにより円高・ドル安となったこと
- (上昇) 9月、FOMC（米連邦公開市場委員会）において政策金利の0.5%引き下げが決定されてFRB（米連邦準備制度理事会）が労働市場を下支えする姿勢を明確化したこと、10月、米銀行の7-9月期における純金利収益が市場予想以上に増加したこと、為替市場において米国景気の底堅さが意識されて円安・ドル高となったこと

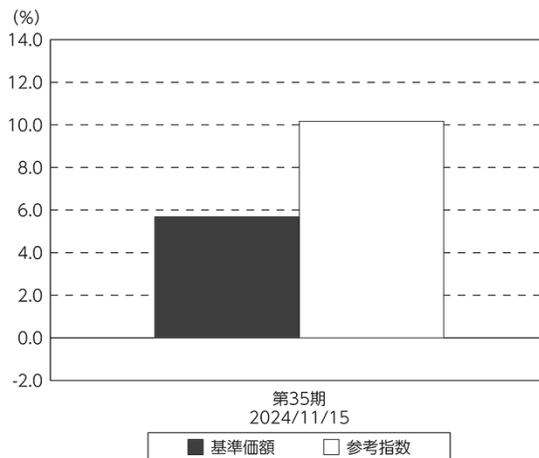
## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の10.2%の上昇に対し、基準価額は5.7%の上昇となりました。金融や生活必需品セクターなどの銘柄選択効果が主なマイナス要因となりました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。

## &lt;Bコース&gt;

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースでは1万口当たり850円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第35期
	2024年5月16日～ 2024年11月15日
当期分配金	850
(対基準価額比率)	3.583%
当期の収益	850
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,901

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## &lt;Aコース/Bコース&gt;

**○投資環境**

期中の世界株式市場は、各国の金融政策や経済活動状況などに左右される展開となりました。

**○当ファンドのポートフォリオ**

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース] および [野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース] は、主要投資対象である [野村グローバル・コントラリアンマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

**[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド]**

- (1) 投資対象企業の今後1-3年間の見通し、財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、現在の投資家心理の状況判断等の手法で株価を評価し、予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に各銘柄に投資してまいりました。
- (2) 前述のようなセクターや地域に縛られない柔軟な投資プロセスに基づき、様々なセクターや地域に分散投資を実施しました。
- (3) 業種別では、エネルギー、一般消費財・サービス、不動産などをオーバーウェイト（参考指数と比べ高めの投資比率）とする一方で、金融、生活必需品、コミュニケーション・サービスなどをアンダーウェイト（参考指数と比べ低めの投資比率）としました。

**[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース]****・株式組入比率**

実質株式組入比率は、おおむね高位を維持しました。

**・為替ヘッジ**

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

**[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース]****・株式組入比率**

実質株式組入比率は、おおむね高位を維持しました。

**・為替ヘッジ**

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

<Aコース/Bコース>

## ◎今後の運用方針

### [野村グローバル・コントラリアン マザーファンド]

当ファンドの運用チームは、今後1-3年間の見通しに基づき株価を評価します。株価は、PER（株価収益率）、株価売上高倍率、PBR（株価純資産倍率）および配当利回りなどの数値を利用して、複数のシナリオ（最良、平均、最悪のケース）に基づき分析します。

投資判断は予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に実施します。株価評価には、伝統的な財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、投資対象の各産業に対する現在の投資家心理の状況判断という規律ある手法が含まれます。このウエリントンが考える投資家心理周期（楽観→過熱→不安→悲観→無関心→期待→そして楽観への回帰）に照らした産業の相対ランキングは、資本効率と資本調達構成などのファンダメンタルズ（基礎的条件）要因と、経営陣などの会社関係者による自社株式売買や追加的な悪いニュースに対する株価反応度の鈍さなどの行動ファイナンスの概念に基づいています。運用チームは、通常、投資家心理が悲観から無関心の特徴を示す産業の銘柄を購入し、過熱している産業の銘柄を売却します。

当ファンドでは、ボトムアップの銘柄選択によって、グローバルに幅広く投資機会を追求し、長期的にリスク・リターン特性の良好な銘柄群に投資してまいります。

### [野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース]

主要投資対象である[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

### [野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース]

主要投資対象である[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## &lt;Aコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年5月16日～2024年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	155	0.970	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 84 )	( 0.527 )	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 62 )	( 0.388 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 9 )	( 0.055 )	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 0 )	( 0.002 )	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0 )	( 0.000 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 0 )	( 0.000 )	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0 )	( 0.000 )	
(d) そ の 他 費 用	1	0.007	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 0 )	( 0.003 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	( 0.002 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	( 0.003 )	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	156	0.979	
期中の平均基準価額は、15,943円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

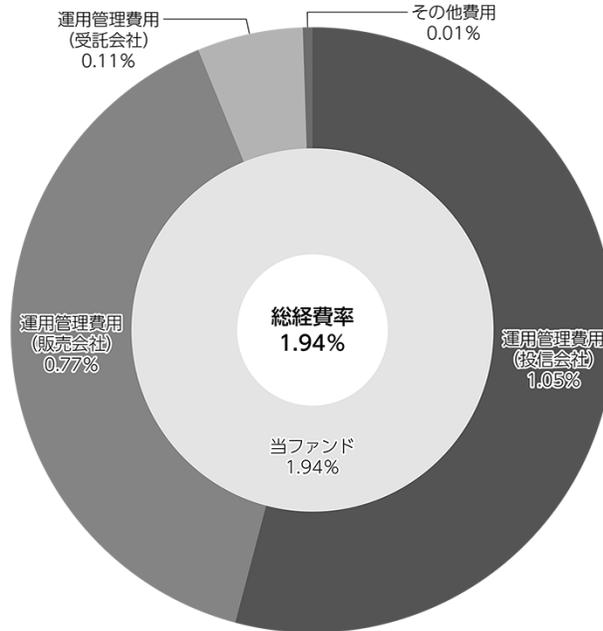
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Aコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.94%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Aコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2024年5月16日～2024年11月15日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 6,855	千円 26,700	千口 17,371	千円 71,100

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2024年5月16日～2024年11月15日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,405,429千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,842,524千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.24	

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年5月16日～2024年11月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## &lt;Aコース&gt;

## ○組入資産の明細

(2024年11月15日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 52,278	千口 41,762	千円 185,603

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2024年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千円 185,603	% 91.1
コール・ローン等、その他	18,109	8.9
投資信託財産総額	203,712	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村グローバル・コントラリアン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(6,148,513千円)の投資信託財産総額(6,577,917千円)に対する比率は93.5%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=156.84円、1ユーロ=165.12円、1香港ドル=20.15円、1新台幣ドル=4.8152円。

## &lt;Aコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	363,271,518
コール・ローン等	9,208,643
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド(評価額)	185,603,221
未収入金	168,459,594
未収利息	60
(B) 負債	175,871,395
未払金	168,705,280
未払収益分配金	5,215,711
未払信託報酬	1,947,139
その他未払費用	3,265
(C) 純資産総額(A-B)	187,400,123
元本	115,904,689
次期繰越損益金	71,495,434
(D) 受益権総口数	115,904,689口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,168円

(注) 期首元本額は135,519,950円、期中追加設定元本額は2,313,592円、期中一部解約元本額は21,928,853円、1口当たり純資産額は1.6168円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額22,039,101円。(野村グローバル・コントラリアン マザーファンド)

(注) 分配金の計算過程(2024年5月16日～2024年11月15日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2024年5月16日～ 2024年11月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	637,267円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	5,470,189円
c. 信託約款に定める収益調整金	18,537,497円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	55,819,279円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	80,464,232円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	6,942円
g. 分配金	5,215,711円
h. 分配金(1万口当たり)	450円

## ○損益の状況 (2024年5月16日～2024年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	7,135
受取利息	3,041
その他収益金	4,094
(B) 有価証券売買損益	8,056,665
売買益	34,164,006
売買損	△26,107,341
(C) 信託報酬等	△ 1,956,344
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	6,107,456
(E) 前期繰越損益金	55,819,279
(F) 追加信託差損益金	14,784,410
(配当等相当額)	( 18,535,224)
(売買損益相当額)	(△ 3,750,814)
(G) 計(D+E+F)	76,711,145
(H) 収益分配金	△ 5,215,711
次期繰越損益金(G+H)	71,495,434
追加信託差損益金	14,784,410
(配当等相当額)	( 18,537,497)
(売買損益相当額)	(△ 3,753,087)
分配準備積立金	56,711,024

\* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <Aコース>

### ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	450円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

---

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2024年7月4日>

## &lt;Bコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年5月16日～2024年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	212	0.970	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(115)	(0.527)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 85)	(0.388)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 12)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 1)	(0.002)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 0)	(0.000)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.004	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	214	0.976	
期中の平均基準価額は、21,896円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

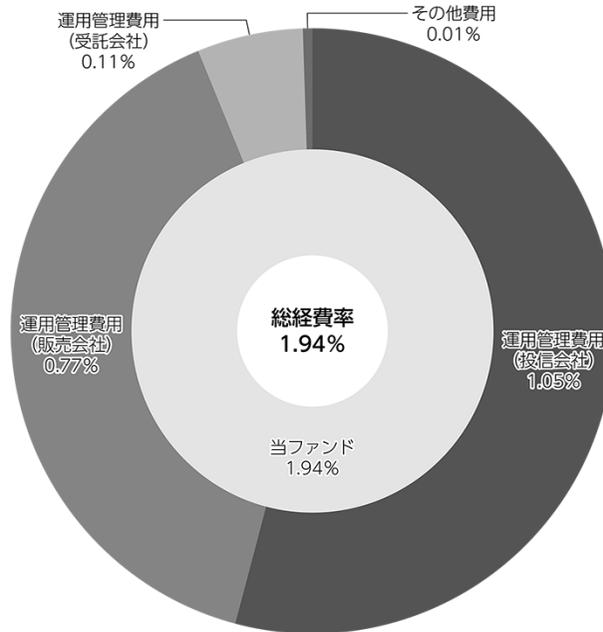
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## &lt;Bコース&gt;

## (参考情報)

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.94%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2024年5月16日～2024年11月15日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 38,599	千円 159,600	千口 167,458	千円 709,700

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2024年5月16日～2024年11月15日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,405,429千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,842,524千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.24	

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年5月16日～2024年11月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## &lt;Bコース&gt;

## ○組入資産の明細

(2024年11月15日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 1,483,664	千口 1,354,805	千円 6,021,160

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2024年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千円 6,021,160	% 93.5
コール・ローン等、その他	418,183	6.5
投資信託財産総額	6,439,343	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村グローバル・コントラリアン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(6,148,513千円)の投資信託財産総額(6,577,917千円)に対する比率は93.5%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=156.84円、1ユーロ=165.12円、1香港ドル=20.15円、1新台幣ドル=4.8152円。

## &lt;Bコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,439,343,630
コール・ローン等	57,782,850
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド(評価額)	6,021,160,403
未収入金	360,400,000
未収利息	377
(B) 負債	287,507,162
未払収益分配金	228,592,843
未払信託報酬	58,813,559
その他未払費用	100,760
(C) 純資産総額(A-B)	6,151,836,468
元本	2,689,327,573
次期繰越損益金	3,462,508,895
(D) 受益権総口数	2,689,327,573口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,875円

(注) 期首元本額は2,783,164,498円、期中追加設定元本額は67,820,150円、期中一部解約元本額は161,657,075円、1口当たり純資産額は2,2875円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額22,039,101円。(野村グローバル・コントラリアン マザーファンド)

## ○損益の状況 (2024年5月16日～2024年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	50,750
受取利息	50,750
(B) 有価証券売買損益	400,781,053
売買益	413,775,994
売買損	△ 12,994,941
(C) 信託報酬等	△ 58,914,319
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	341,917,484
(E) 前期繰越損益金	3,010,221,459
(F) 追加信託差損益金	338,962,795
(配当等相当額)	( 345,955,840)
(売買損益相当額)	(△ 6,993,045)
(G) 計(D+E+F)	3,691,101,738
(H) 収益分配金	△ 228,592,843
次期繰越損益金(G+H)	3,462,508,895
追加信託差損益金	338,962,795
(配当等相当額)	( 346,048,842)
(売買損益相当額)	(△ 7,086,047)
分配準備積立金	3,123,546,100

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年5月16日～2024年11月15日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2024年5月16日～ 2024年11月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	22,706,264円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	319,211,220円
c. 信託約款に定める収益調整金	346,048,842円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	3,010,221,459円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	3,698,187,785円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	13,751円
g. 分配金	228,592,843円
h. 分配金(1万口当たり)	850円

## &lt;Bコース&gt;

## ○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	850円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2024年7月4日>

# 野村グローバル・コントラリアン マザーファンド

## 運用報告書

第18期（決算日2024年11月15日）

作成対象期間（2023年11月16日～2024年11月15日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。株式への投資にあたっては、逆張り投資の観点から、ファンダメンタルズ分析およびバリュエーション分析を踏まえ、銘柄、セクターおよび地域の選定を行ない、ポートフォリオを構築します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	円	騰落率	MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)	騰落率				
14期(2020年11月16日)	19,712	10.3	18,784.95	9.5	97.9	—	1.0	5,046
15期(2021年11月15日)	26,422	34.0	26,419.76	40.6	93.0	—	4.2	5,590
16期(2022年11月15日)	24,889	△ 5.8	27,219.83	3.0	92.1	—	4.1	4,709
17期(2023年11月15日)	33,903	36.2	33,185.85	21.9	94.1	—	2.3	5,669
18期(2024年11月15日)	44,443	31.1	44,357.67	33.7	94.1	—	3.1	6,206

\*株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

※2024年11月15日基準の運用報告書より、「配当無し」の指数から「配当込み指数」に変更しております。

*参考指数(=MSCI ワールド インデックス(税引後配当込み、円換算ベース))は、MSCI World Indexをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。設定時を10,000として指数化しております。
*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(出所：MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

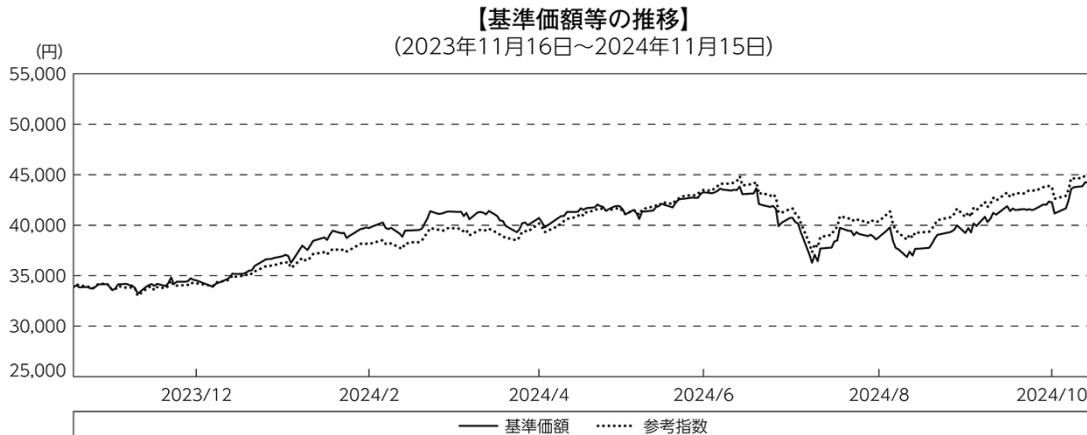
年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率	MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)	騰落率			
(期首) 2023年11月15日	33,903	—	33,185.85	—	94.1	—	2.3
11月末	33,730	△ 0.5	32,956.02	△ 0.7	94.3	—	3.0
12月末	34,554	1.9	33,523.58	1.0	93.6	—	3.2
2024年1月末	36,956	9.0	35,577.87	7.2	93.6	—	3.4
2月末	39,716	17.1	37,311.00	12.4	92.3	—	3.4
3月末	41,370	22.0	38,872.99	17.1	93.6	—	3.3
4月末	40,718	20.1	39,321.39	18.5	94.3	—	3.1
5月末	41,078	21.2	40,220.38	21.2	93.5	—	3.2
6月末	43,260	27.6	42,571.14	28.3	93.7	—	3.3
7月末	40,296	18.9	40,285.22	21.4	92.8	—	3.6
8月末	38,822	14.5	39,560.81	19.2	93.8	—	3.5
9月末	39,238	15.7	39,957.34	20.4	93.4	—	3.4
10月末	42,256	24.6	42,873.08	29.2	94.0	—	3.2
(期末) 2024年11月15日	44,443	31.1	44,357.67	33.7	94.1	—	3.1

\*騰落率は期首比です。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首33,903円から期末44,443円となりました。

- (上昇) 2023年12月、米大手半導体メーカーがAI (人工知能) 半導体市場の見通しを大きく上方修正したこと、FOMC (米連邦公開市場委員会) において2024年末にかけての政策金利引き下げが示唆されたこと、2024年2月、複数の大手IT (情報技術) 関連企業が2023年10-12月期決算で市場予想を上回る決算を発表したこと、為替市場でFRB (米連邦準備制度理事会) による早期利下げ期待の後退などにより円安・ドル高が進んだこと、3月、FOMCにおいて経済が好調さを持続するとの見方が示された一方、2024年の政策金利について3回の利下げ見通しが維持されたこと
- (下落) 4月、3月の米雇用統計や米小売売上高が市場予想を上回ったこと、3月CPI (消費者物価指数) も市場予想を超える上昇率となり、米国の利下げ開始時期の遅れや年内の利下げ回数の方修正に対する見方が強まったこと
- (上昇) 6月、企業向けにネットワーク機器などを提供する米IT企業のAI向けサーバー事業の2-4月期売上高が急増し株価が大きく上昇したこと、オランダの半導体製造装置メーカーが最新鋭機器を台湾の大手半導体メーカーへ納入する見通しを示したこと、5月の米CPIや米PPI (生産者物価指数) が市場予想を下回ったこと、為替市場において米

経済の力強さから日米金利差の大きい状態が続くとの見方が強まり円安・ドル高となったこと

- (下落) 7月、米国政府が同盟各国に中国向け半導体輸出に関する規制強化を要請し、米半導体メーカーの業績への悪影響が懸念されたこと、米自動車メーカーの4-6月期の決算発表において利益が市場予想を下回ったこと、仏高級品メーカーの4-6月期の業績が中国本土での販売不振の影響により市場予想を下回ったこと、為替市場において米利下げ期待の高まりにより円高・ドル安となったこと、8月、7月の米小売売上高が市場予想を上回ったことで景気悪化懸念が和らいだ一方、為替市場において米利下げ期待の高まりにより円高・ドル安となったこと
- (上昇) 9月、FOMCにおいて政策金利の0.5%引き下げが決定されてFRBが労働市場を下支えする姿勢を明確化したこと、10月、米銀行の7-9月期における純金利収益が市場予想以上に増加したこと、為替市場において米国景気の底堅さが意識されて円安・ドル高となったこと

## ○投資環境

期中の世界株式市場は、各国の金融政策や経済活動状況などに左右される展開となりました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

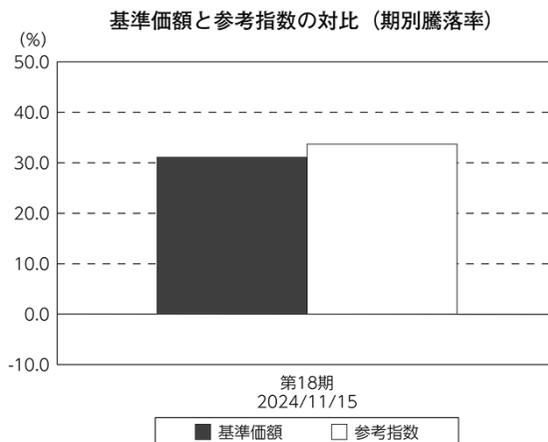
- (1) 投資対象企業の今後1-3年間の見通し、財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、現在の投資家心理の状況判断等の手法で株価を評価し、予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に各銘柄に投資してまいりました。
- (2) 前述のようなセクターや地域に縛られない柔軟な投資プロセスに基づき、様々なセクターや地域に分散投資を実施しました。
- (3) 業種別では、一般消費財・サービス、エネルギー、資本財・サービスなどをオーバーウェイト(参考指数と比べ高めの投資比率)とする一方で、金融や生活必需品などをアンダーウェイト(参考指数と比べ低めの投資比率)としました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の33.7%の上昇に対し、基準価額は31.1%の上昇となりました。生活必需品セクター、情報技術セクター、金融セクターなどの銘柄選択効果が主なマイナス要因となりました。



(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。

## ◎今後の運用方針

当ファンドの運用チームは、今後1-3年間の見通しに基づき株価を評価します。株価は、PER（株価収益率）、株価売上高倍率、PBR（株価純資産倍率）および配当利回りなどの数値を利用して、複数のシナリオ（最良、平均、最悪のケース）に基づき分析します。

投資判断は予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に実施します。株価評価には、伝統的な財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、投資対象の各産業に対する現在の投資家心理の状況判断という規律ある手法が含まれます。このウエリントンが考える投資家心理周期（楽観→過熱→不安→悲観→無関心→期待→そして楽観への回帰）に照らした産業の相対ランキングは、資本効率と資本調達構成などのファンダメンタルズ（基礎的条件）要因と、経営陣などの会社関係者による自社株式売買や追加的な悪いニュースに対する株価反応度の鈍さなどの行動ファイナンスの概念に基づいています。運用チームは、通常、投資家心理が悲観から無関心の特徴を示す産業の銘柄を購入し、過熱している産業の銘柄を売却します。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月16日～2024年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	円 4 ( 4 ) ( 0 )	% 0.011 (0.011) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	0 ( 0 ) ( 0 )	0.001 (0.001) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	7 ( 6 ) ( 0 )	0.017 (0.016) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	11	0.029	
期中の平均基準価額は、39,332円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年11月16日～2024年11月15日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 8	千円 38,642	千株 129	千円 319,651
	アメリカ	百株 2,775 ( 132)	千米ドル 12,501 ( -)	百株 2,616	千米ドル 16,210
外 国	カナダ	6	千カナダドル 6	611	千カナダドル 904
	イギリス	-	千英ポンド -	208	千英ポンド 435
国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	0.79 ( -)	6 (△ 12)	9	64
	イタリア	50	85	40	64
	フランス	1 ( -)	3 (△ 11)	21	33
	オーストリア	0.35	1	34	134

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

\* ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	AMERICAN HOMES 4 RENT-A	13,505	487	1,317	49
	PROLOGIS INC	50	5	626	74
	PUBLIC STORAGE	15	3	503	160
小 計		13,570	496	2,446	285

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○株式売買比率

(2023年11月16日～2024年11月15日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	4,958,208千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,845,394千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.84

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年11月16日～2024年11月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2024年11月15日現在)

## 国内株式

銘 柄	期首(前期末) 当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
<b>電気機器 (44.5%)</b>			
ソニーグループ	5.1	—	—
アドバンテスト	27.7	17.2	157,139
<b>情報・通信業 (11.3%)</b>			
日本電信電話	295.8	258.5	39,964
<b>銀行業 (12.1%)</b>			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	50.3	—	—
りそなホールディングス	38.6	34.2	42,613
<b>保険業 (32.1%)</b>			
東京海上ホールディングス	11.7	10.4	61,578
T&Dホールディングス	23.8	20.9	51,675
<b>サービス業 (—%)</b>			
リクルートホールディングス	9.2	—	—
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数	評 価 額
	462	341	352,970
	銘 柄 数 < 比 率 >		
	8	5	< 5.7% >

\*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

\*銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

\*評価額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ACUITY BRANDS INC	—	24	796	124,905	電気設備
ADVANCED MICRO DEVICES	37	—	—	—	半導体・半導体製造装置
AGILENT TECHNOLOGIES INC	45	40	520	81,694	ライフサイエンス・ツール/サービス
AGILON HEALTH INC	—	702	120	18,848	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
ALPHABET INC-CL A	60	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
AMAZON.COM INC	124	100	2,123	333,078	大規模小売り
APELLIS PHARMACEUTICALS INC	70	50	141	22,268	バイオテクノロジー
APPLE INC	64	125	2,874	450,789	コンピュータ・周辺機器
BARRICK GOLD CORP	192	—	—	—	金属・鉱業
BOSTON SCIENTIFIC CORP	87	76	673	105,697	ヘルスケア機器・用品
CBRE GROUP INC	68	60	799	125,438	不動産管理・開発
COTERRA ENERGY INC	181	205	521	81,771	石油・ガス・消耗燃料
CELSIUS HOLDINGS INC	—	89	240	37,759	飲料
CONSTELLATION BRANDS INC-A	8	7	173	27,251	飲料
COUPANG INC	219	—	—	—	大規模小売り
DECKERS OUTDOOR CORP	23	67	1,197	187,846	繊維・アパレル・贅沢品
DELTA AIR LINES INC	52	147	958	150,348	旅客航空輸送
DEXCOM INC	—	41	306	48,057	ヘルスケア機器・用品
DIAMONDBACK ENERGY INC	54	52	958	150,349	石油・ガス・消耗燃料
DRAFTKINGS INC	286	315	1,299	203,850	ホテル・レストラン・レジャー
DYNATRACE INC	93	82	445	69,915	ソフトウェア
ELF BEAUTY INC	—	22	276	43,386	パーソナルケア用品
EXELON CORPORATION	126	111	426	66,884	電力
META PLATFORMS INC-CLASS A	41	21	1,234	193,626	インタラクティブ・メディアおよびサービス
FIRST SOLAR INC	23	—	—	—	半導体・半導体製造装置
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC	14	—	—	—	金融サービス
FLOOR & DECOR HOLDINGS INC-A	64	79	810	127,156	専門小売り
FLOWSERVE CORP	80	70	419	65,716	機械
FORTIVE CORP	111	98	743	116,653	機械
FREEMPORT-MCMORAN INC	101	135	586	91,970	金属・鉱業
GLOBAL PAYMENTS INC	20	—	—	—	金融サービス
HUBSPOT INC	—	2	168	26,428	ソフトウェア
KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION HOLDINGS INC	106	161	901	141,398	陸上運輸
ELI LILLY & CO.	16	9	768	120,476	医薬品
MKS INSTRUMENTS INC	—	65	742	116,516	半導体・半導体製造装置
MARATHON OIL CORP	331	225	650	102,007	石油・ガス・消耗燃料
MICRON TECHNOLOGY	178	50	504	79,052	半導体・半導体製造装置
MOLINA HEALTHCARE INC	16	28	873	136,972	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
MORNINGSTAR INC	—	33	1,132	177,629	資本市場
NETFLIX INC	8	7	601	94,416	娯楽
NVIDIA CORP	—	71	1,045	163,956	半導体・半導体製造装置
PFIZER INC	128	—	—	—	医薬品
ROCKET COS INC-CLASS A	—	506	692	108,580	金融サービス
SALESFORCE INC	28	16	555	87,074	ソフトウェア
SERVICENOW INC	11	10	1,075	168,627	ソフトウェア
SHOPIFY INC - CLASS A	58	—	—	—	情報技術サービス
SNOWFLAKE INC-CLASS A	27	34	445	69,826	情報技術サービス
SPLUNK INC	32	—	—	—	ソフトウェア
STRYKER CORP	14	16	614	96,302	ヘルスケア機器・用品
TARGA RESOURCES CORP	51	57	1,094	171,651	石油・ガス・消耗燃料
UBER TECHNOLOGIES INC	131	—	—	—	陸上運輸

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株数	株数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千円			
UNITY SOFTWARE INC	—	193	364	57,191		ソフトウェア
VALE SA-SP ADR	521	—	—	—		金属・鉱業
VALVOLINE INC	113	180	774	121,516		専門小売り
VISA INC-CLASS A SHARES	20	18	560	87,941		金融サービス
WASTE MANAGEMENT INC	43	38	858	134,612		商業サービス・用品
WORKDAY INC-CLASS A	27	—	—	—		ソフトウェア
AERCAP HOLDINGS NV	106	64	612	96,100		商社・流通業
小 計	株数・金額	4,232	4,523	33,687	5,283,545	
	銘柄数<比率>	47	45	—	<85.1%>	
(カナダ)			千カナダドル			
TRICON RESIDENTIAL INC	605	—	—	—		不動産管理・開発
小 計	株数・金額	605	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(イギリス)			千英ポンド			
COMPASS GROUP PLC	208	—	—	—		ホテル・レストラン・レジャー
小 計	株数・金額	208	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
BRENNTAG SE	76	67	391	64,567		商社・流通業
小 計	株数・金額	76	67	391	64,567	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.0%>	
(ユーロ…イタリア)						
TENARIS SA	307	318	555	91,655		エネルギー設備・サービス
小 計	株数・金額	307	318	555	91,655	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.5%>	
(ユーロ…フランス)						
ENGIE	185	165	254	41,945		総合公益事業
小 計	株数・金額	185	165	254	41,945	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.7%>	
(ユーロ…オーストリア)						
ERSTE GROUP BANK AG	33	—	—	—		銀行
小 計	株数・金額	33	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
ユ ー ロ 計	株数・金額	603	551	1,200	198,169	
	銘柄数<比率>	4	3	—	<3.2%>	
(香港)			千香港ドル			
CHINA TOURISM GROUP DUTY F CO LTD	27	27	140	2,823		専門小売り
小 計	株数・金額	27	27	140	2,823	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.0%>	
合 計	株数・金額	5,676	5,101	—	5,484,538	
	銘柄数<比率>	54	49	—	<88.4%>	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%	
AMERICAN HOMES 4 RENT-A	—	12,188	457	71,702	1.2	
PROLOGIS INC	4,903	4,327	496	77,874	1.3	
PUBLIC STORAGE	1,286	798	264	41,526	0.7	
合 計	口 数 ・ 金 額	6,189	17,313	1,218	191,103	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	3	—	<3.1%>	

\*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2024年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	5,837,508	88.7
投資証券	191,103	2.9
コール・ローン等、その他	549,306	8.4
投資信託財産総額	6,577,917	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*当期末における外貨建純資産（6,148,513千円）の投資信託財産総額（6,577,917千円）に対する比率は93.5%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=156.84円、1ユーロ=165.12円、1香港ドル=20.15円、1新台幣ドル=4.8152円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,976,848,163
コール・ローン等	168,502,598
株式(評価額)	5,837,508,324
投資証券(評価額)	191,103,823
未収入金	773,386,314
未収配当金	6,346,771
未収利息	333
(B) 負債	770,073,119
未払金	400,773,119
未払解約金	369,300,000
(C) 純資産総額(A-B)	6,206,775,044
元本	1,396,567,204
次期繰越損益金	4,810,207,840
(D) 受益権総口数	1,396,567,204口
1万口当たり基準価額(C/D)	44,443円

(注) 期首元本額は1,672,262,499円、期中追加設定元本額は93,186,689円、期中一部解約元本額は368,881,984円、1口当たり純資産額は4,4443円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
 ・野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース 1,354,805,122円  
 ・野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース 41,762,082円

## ○損益の状況 (2023年11月16日～2024年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	70,798,153
受取配当金	62,697,548
受取利息	6,905,262
その他収益金	1,198,473
支払利息	△ 3,130
(B) 有価証券売買損益	1,610,653,148
売買益	1,999,698,105
売買損	△ 389,044,957
(C) 保管費用等	△ 1,035,067
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,680,416,234
(E) 前期繰越損益金	3,997,173,311
(F) 追加信託差損益金	259,302,311
(G) 解約差損益金	△1,126,684,016
(H) 計(D+E+F+G)	4,810,207,840
次期繰越損益金(H)	4,810,207,840

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。  
 <変更適用日：2024年7月4日>